

今回もつつこみどころ満載の練習問題ですが、いかがでしょう。

今年は税法的には昨年と変わりありませんが、新入職員研修のテキストにするため、早めに問題を作成しました。11月中旬に完成するのは画期的です(面倒くさいので、どうしても後まわしになってしまうのです)。

入社10年目のK嬢は、解くのに3時間ほどかかったそうです(年末調整システムを使用して)。「難しかった」といっていましたが、満点でした。出題パターンがわかっている(問題が代わり映えしない)ので慣れてしまっている面があると思いますが、実務においても気を緩めることなく満点がとれるようにがんばってもらいたいと思っています。

次の「個人別集計表」が出題者の期待した結果となります。

年末調整資料(2) 個人別集計表

NO.	氏名	給与総額	徴収税額	年税額	不足額	超過額
1	志津 平太郎	18,000,000	2,116,800	2,068,900		47,900
2	小津 卵	1,080,000	38,400	38,400		
3	船津 海	6,780,000	69,484	83,700	14,216	
4	久万 紋	4,600,000	32,642	81,200	48,558	
5	三ツ木 真薄	9,561,300	620,486	437,000		183,486
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
合計		40,021,300	2,877,812	2,709,200	④ 62,774	⑤ 231,386
前勤務先分		▲ 6,000,000	▲ 490,060	▲ 490,060		
差引金額		① 34,021,300	② 2,387,752	③ 2,219,140		

100点目指して
がんばっぺい!!



磐田市イメージ
キャラクター
しっぺい
©磐田市

※①～③の金額が資料(1)納付集計表と一致すること。
※合計表の「支払金額」欄に①の金額を、「源泉徴収税額」欄に③の金額を転記する。